

The 21th R&D Innovation Leaders Forum 2026

異業種対話から生まれる気づきと学び
そこから起動するイノベーションマインドセット

第21期 R&D イノベーションリーダー交流フォーラム

開催日程：2026年9月～2027年2月+フォローアップ研修 2027年8月
(全7回・9日間・合宿2回)

対象：【領域】研究・開発、新事業開発、技術開発
【参加層】マネジャー、室長、リーダー、チーム長

ねらい：① 新しい技術やビジネスの開拓者との対話によりイノベーションの本質を学ぶ
② CTOやビジネスリーダーとの交流を通じて、リーダーシップの在り方を学ぶ
③ 異業種分野のメンバー同士の交流により、新たな発見や深い気づきを得る

監修・コースリーダー

宮部 義幸氏

一般社団法人日本能率協会 常任参与
(元パナソニックホールディングス株式会社取締役副社長執行役員)



1983年に大阪大学大学院(工学研究科)を修了後、松下電器産業(現パナソニックホールディングス)に入社。
一貫して技術分野の要職を歩み、2013年にはAVCネットワークス社長に就任。2017年からは専務執行役員兼CTO(最高技術責任者)として、グループ全体の技術・開発・製造・品質・調達の舵取りを担う。
2022年4月にパナソニックホールディングス取締役副社長に就任し、海外やソリューションパートナー、東京代表を歴任。現在はJR西日本の取締役も務める。

プログラムディレクター

盛田 悠平氏

株式会社日本能率協会
コンサルティング(JMAC)
チーフ・コンサルタント



大手食品メーカーの研究開発職を経て、JMACへ入社。技術者が生き生きと働ける職場の実現を目指して幅広い領域のコンサルティングテーマに従事している。様々な観点や発想を提供しながら、技術者が自律して仕事に向き合えるような働きかけを意識している。近年は、若手技術者の育成や活性化の探究・実践にも取り組んでいる。

【参加申込規定】

参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	495,000円(1名あたり) (二人目以降 440,000円)
上記以外	550,000円(1名あたり) (二人目以降 495,000円)

参加申込方法

- ① ホームページから申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。
開催間際のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。あらかじめ電話でご確認ください。
- ② 電話ではご予約のみの承りとなります。
- ③ 請求書は開催1か月前から発送を開始いたします。なお、1か月以内のお申込みの時は、申込書受領後1週間ほどで請求書を発送いたします。
- ④ 参加料は請求書に記載されており、「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振込みください。期限までにお支払いいただけないお客様については、ご参加いただけない場合がございますのでご注意ください。なお、支払い期限が過ぎる場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日のご連絡をお願いいたします。(振込み手数料については貴社にてご負担ください)

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

- 開催30日前～15日前(開催当日を含まず)……………参加料の10%
 - 開催14日前～8日前(開催当日を含まず)……………参加料の30%
 - 開催7日前～前々日(開催当日を含まず)……………参加料の50%
 - 開催前日および当日(開催当日を含まず)……………参加料全額
- (万キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールのお問い合わせフォームでご連絡ください。)

プログラム内容のお問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会
R&Dイノベーションリーダー交流フォーラム事務局
〒105-8522東京都港区芝公園3-1-22
TEL:03(3434)6616

※1社3名までご参加可能です。※上記参加費用には、テキスト費を含みます。
※合宿を伴う場合は、合宿費が含まれます。(ただし、現地までの交通費は含みません)
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については小会ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。
お問い合わせ: TEL 03(3434)6616(直通)

ご注意

- ・お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- ・講義の録音・撮影はご遠慮ください。
- ・テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。
- ・同業他社からのご参加はお断りする場合があります。

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人情報等保護方針(<https://www.jma.or.jp/privacy/>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

キャリアアップ支援の助成金

厚生労働省の助成金制度をご利用いただくことができます。
申請等のお問い合わせは事業所所在地を管轄する「都道府県労働局」でご確認ください。

お申込みについて



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

▶ セミナーID(半角数字)

▶ もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でWebからのお申込みが難しい場合は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。TEL:03(3434)6271



- ▶ スマートフォン
- ▶ タブレットから



申込に関する問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL:03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日/9:00～17:00 ※ただし祝日を除く

E-Mail: seminar@jma.or.jp FAX: 03(3434)5505

最新の情報・お申込は

R&D イノベーションリーダー



【ご参考】2025年度ゲスト講師一覧（敬称略／登壇順／役職登壇時）

SHONAI 代表取締役 山中大介 / 鶴岡サイエンスパーク 代表理事 富田勝 / 元横河電機 常務執行役員 阿部剛士
SEE THE SUN 代表取締役社長CEO 金丸美樹 / 日産財団 理事長 久村春芳

研修終了時

- ▶ 学びと気づきを個人&チーム単位で発表後、報告書にまとめ研修後の指針にさせていただきます。
- ▶ 半年後にフォローアップ研修を実施し、研修終了後の行動指針の進捗を確認します。

過去10年の参加企業（参加当時の企業名五十音順）

アサヒグループホールディングス / 味の素 / 味の素ファインテクノ / イシダ / 上田石灰製造 / 江崎グリコ / NECトーキン / エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ / エルゼビア・ジャパン / エンプラス / 大塚テクノ / オムロン / オリジン電気 / オリンパス / 花王 / カネボウ化粧品 / キヤノン / 共立製薬 / KHネオケム / 小島プレス工業 / コニカミノルタ / コニカミノルタテクノロジーズセンター / コマツ / サッポロビール / サッポロビールホールディングス / 三立製菓 / 三洋化成工業 / ジェイテクト / JRAシステムサービス / シスメックス / 資生堂 / 清水建設 / シャープ / ジヤトコ / 昭和電工（現RESONAC） / 新日鐵住金ステンレス / 住友化学 / 住友金属工業 / 住友スリーエム / 住友電気工業 / セイコーインスツル / 積水エンジニアリング / ソニー / ソニーLSIデザイン / 第一三共ヘルスケア / ダイキン工業 / 大正製薬 / 大日本住友製薬 / TIS / TDK / DTS / デュボン / デンソー / 東海理化 / 東海旅客鉄道 / 東京電力 / 東芝 / 東洋アルミニウム / 東洋インキSCホールディングス / 巴川製紙所（現 巴川コーポレーション） / ナプテスコ / 日立製作所 / 日揮 / 日揮ホールディングス / 日産化学工業 / 日産自動車 / 日本アイ・ビー・エム / 日本工営 / 日本信号 / 日本精工 / 日本たばこ産業 / 日本特殊陶業 / 日本バルカー工業 / 日本マイクロバイオファーマ / 博報堂 / パナソニック / 日立造船 / フジクラ / 富士ゼロックス / 富士フィルム / 双葉電子工業 / プラザー工業 / 古野電気 / ポーラ化成工業 / ポッカサッポロフード&ビバレッジ / 本田技術研究所 / マックス / 三井金属鉱業 / 三菱ケミカル / 三菱ケミカルホールディングス / 三菱電機 / 三菱マテリアル / 明治 / Meiji Seika ファルマ / モリタ東京製作所 / 森永製菓 / 安川電機 / リコー / ヤマハモーターエンジニアリング / YKK / YKK AP



リーダーシップを起動するための4つの仕掛け

仕掛け 01

多彩なゲスト講師陣

— 各界のイノベーターとの対話 —

毎回各分野で活躍するイノベーションリーダーを招き、未知の領域への挑戦や、失敗談、周囲の巻き込み方など、様々な角度で討議します。自分がなぜ、今、この企業で活動するのかを客観的にみつめなおす機会となります。

仕掛け 02

CTOインタビュー

— 本フォーラムオリジナルタスク —

自社と自身のベクトルを確認する機会として、自社CTO（技術管掌役員）との対話をしていただきます。ビジネスの話のみならず、CTOになるまでのエピソードや現状への本音を共有することで、自らの行動指針を模索いただきます。

仕掛け 03

異業種交流

— 多彩な業種が一同に会する —

異業種メンバーが毎回場所を変えグループを変え議論をする中で、自社や業界では気づかない示唆を得ます。2回の合宿では、自然の中で公私にわたる話をしたりと、仕事以外の話も含め語り合うなど本音の交流の機会となります。

仕掛け 04

チーム研究と行動表明

— 職場への持ち帰りポイント —

会期中よりチーム編成をし、フォーラムでの学びについて深掘りし、最終回で発表いただきます。学びを言語化し、参加者自身の行動指針として表明することにより、具体的な行動変容の機会とします。半年後のフォローアップ研修で、実際にアクションを起こしているか検証します。

日程・プログラム内容

CTOインタビュー・ チーム研究

第1回

イノベーションの課題を共有する

2026年
9月18日(金)
(1日)
@東京

受講者同志の課題感を共有し、真の問題に向き合う。他責から自責への思考転換。

- オリエンテーション
- コースリーダー、コースアドバイザー講義
- 自己紹介
- グループディスカッション 自分を取り巻く課題共有



第2回

イノベーションの起点を考える

2026年
10月15日(木)
16日(金)
(2日間・合宿)
@岩手県北三陸

価値を生み出す着眼点とコトを起こすプロセスを知り、わが身に置き換えて考えることで自身のミッションを客観的に考える。社会とのつながり。視点を広げる。

- ゲスト講義：株式会社北三陸ファクトリー 代表取締役 CEO 下苧坪之典
- グループディスカッション
- ワークショップ



第3回

マーケティング視点をもつ

2026年
11月17日(火)
(1日)
@東京

R&Dイノベーションリーダーに必要なマーケティングマインドとは何かを考える。

- ゲスト講義：オフィスアベツマ合同株式会社 代表 阿部剛士氏
- グループディスカッション
- チーム研究活動



第4回

未来を構想する

2026年
12月14日(月)
15日(火)
(2日間・合宿)
@葉山町

TOインタビューの成果を共有する。自身がなぜこの会社に所属しているのか、その自分のミッションとは何か、残り時間から逆算して、今なすべきことを自覚する。

- ゲスト講義：SEE THE SUN 代表取締役社長CEO 金丸美樹氏
- CTOインタビュー共有
- グループディスカッション
- チーム研究活動



第5回

イノベーションを牽引するリーダーシップを考える

2027年
1月14日(木)
(1日)
@横浜

リーダーなくしてイノベーションは起こらず。リーダーシップとは何かを吐落しするまで考え、学びの総仕上げをする。

- ゲスト講義：日産財団 理事長 久村春芳氏
- グループディスカッション
- チーム研究活動



第6回

最終報告会

2027年
2月19日(金)
(1日)
@東京

本フォーラムで学んだ内容をチームでまとめる。個人発表は自身の強み弱みを再認識し今後のアクションを宣言する。

- チーム発表
- 個人発表 (行動宣言)
オブザーバーとして派遣責任者・上司に聴講いただく
- 共有からの学び



第7回

フォローアップ

2027年
8月27日(金)
(1日)
@都内

半年後、自身の行動宣言に対しどのようなアクションをとり成果に結びつけたのか、共有の場をもち、今後につなげる。

- 個人発表

CTO
インタビュー

チーム編成発表
チーム研究活動
スタート

CTO
インタビュー
発表

最終
報告会

※上記内容は変更になる可能性があります。詳しくは個別プログラムをご参照ください。

※CTO インタビューとは、受講者が自社の CTO に、リーダーとしての姿勢や考え、自社の将来や課題について直接インタビューを行うものです。その内容を参加者全員で共有し、互いの学びと気づきを深めます。